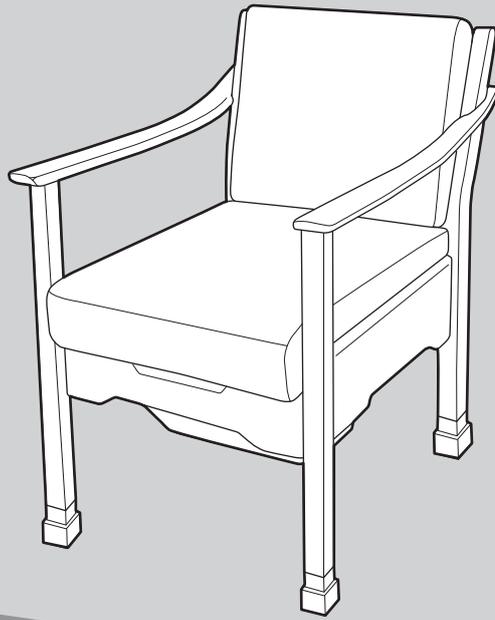


トワレットチェア

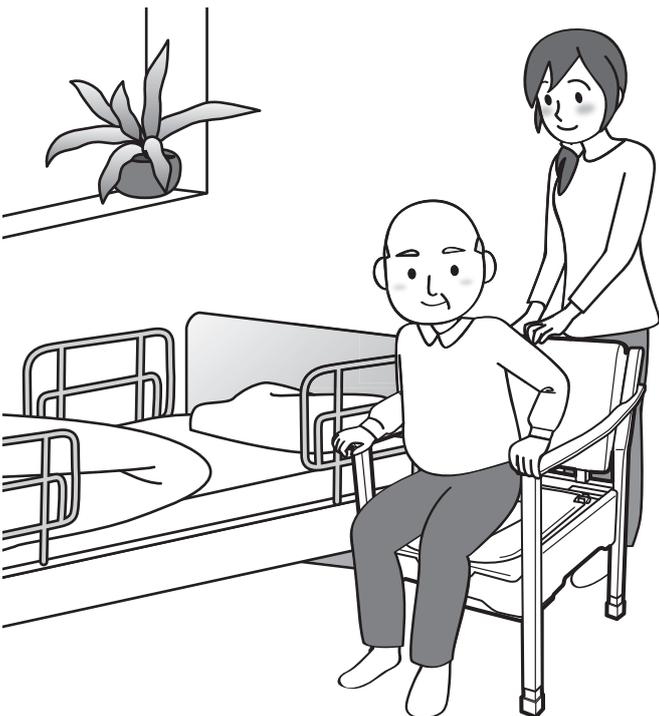
取扱説明書



最大使用者体重：100kg

このたびはトワレットチェアをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。この製品はトイレまでの移動が難しく、自分自身の力で排泄されたい方から介助を必要とされる方まで、快適で清潔にお使いいただけます。正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書と保証書を必ずお読みください。

ポータブルトイレとして使用しない場合は
普段のイスとしてお使いいただけます。



保存版
(保証書付)



もくじ



確認しましょう P.3~4

- ・梱包品の確認……………3
- ・各部の名称……………3
- ・商品の寸法図と仕様……………4

確認しましょう



安全上のご注意 P.5~6

安全上のご注意



ご使用前に P.7~9

- ・背もたれクッションを取り付けましょう……………7
- ・便座高さの調節をしましょう……………7~8
- ・便座カバーを取り付けましょう……………9

ご使用前に



使いましょう P.10~11

- ・ご使用になる前に確認しましょう……………10
- ・使いかた……………10~11
- 使用前の準備のしかた……………10
- 汚物処理のしかた……………10
- こんな使いかたができます……………11

使いましょう



お手入れしましょう P.11~13

- ・お掃除のしかた……………11~12
- ポータブルトイレ本体のお手入れ方法……………11
- 便座・受け板・バケツ・
 目かくしカバーのお手入れ方法……………12~13
- ・点検のしかた……………13
- ・交換部品……………13

お手入れしましょう



困ったときには P.14~15

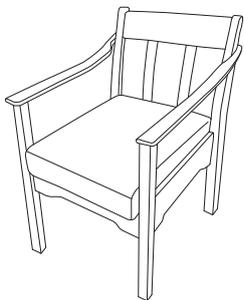
- ・よくあるご質問……………14
- ・保証とアフターサービス……………14~15

困ったときには

👉 確認しましょう

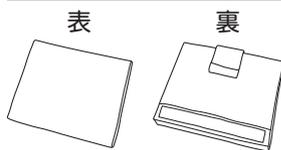
梱包品の確認

本体

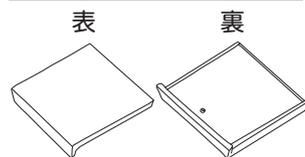


クッション

背もたれクッション



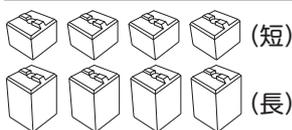
座面クッション



付属品

※バケツの中に入っています

補高ブロック×8



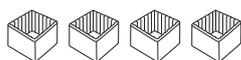
脚固定用ボルト×4 (M6 × 70mm)



便座カバー



脚ゴム×4

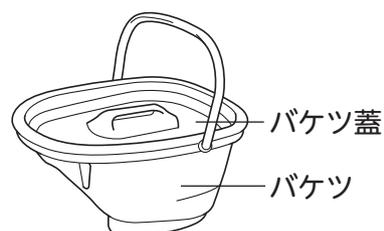
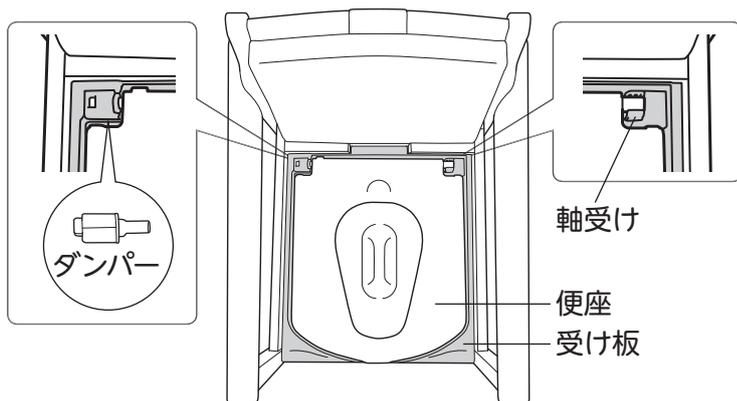
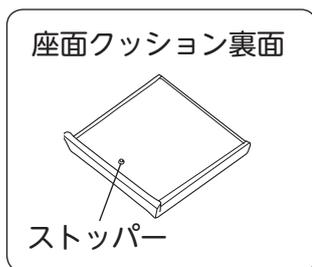
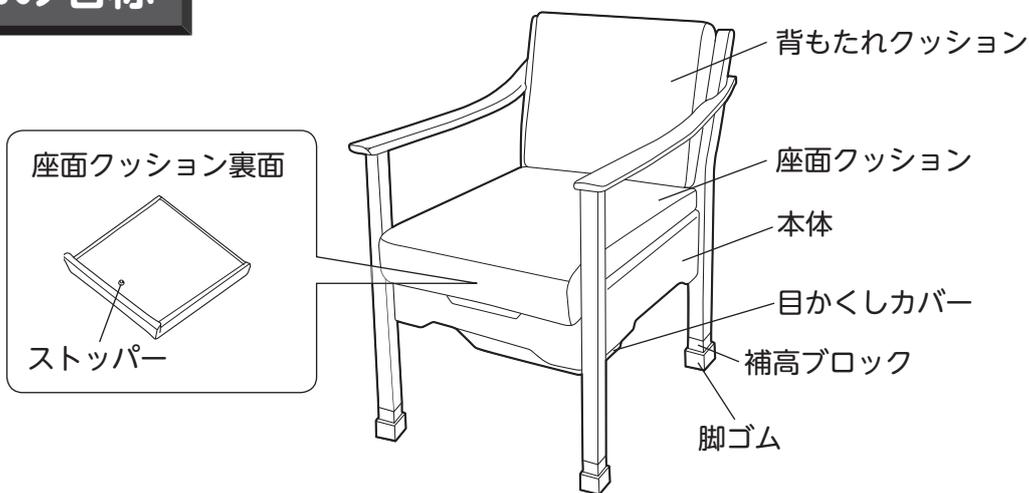


六角レンチ (4mm)



防臭消耗品 (サンプル)

各部の名称



確認しましょう

！安全上の注意

✖ご使用の前に

♡使いましょう

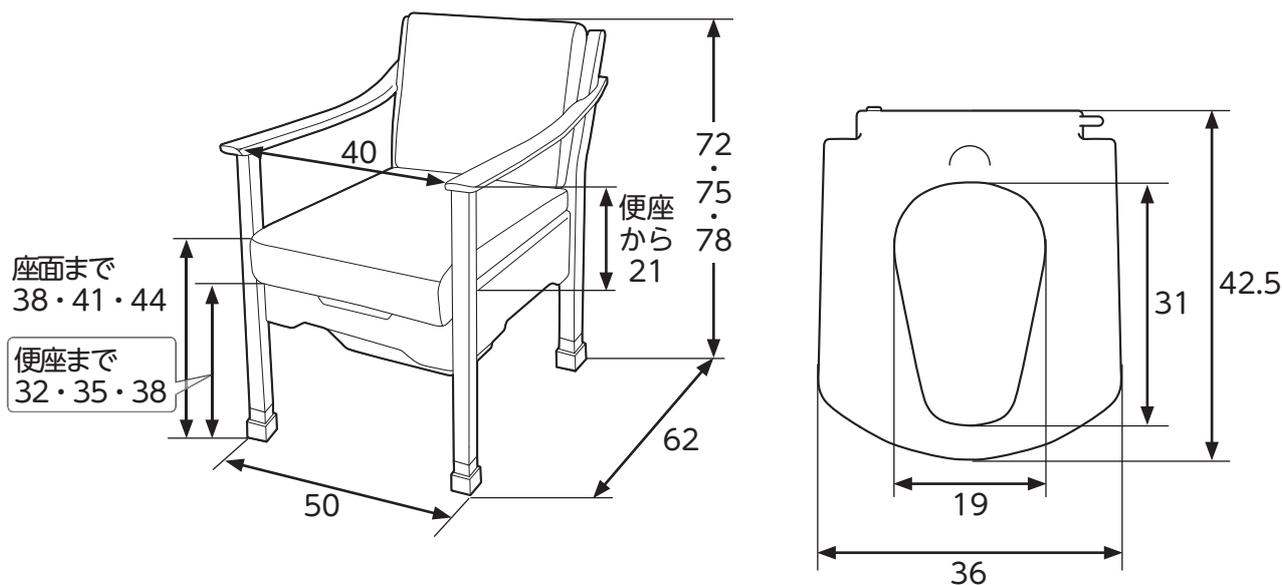
💧お手入れしましょう

？困ったときには

商品の寸法図と仕様

商品寸法図

単位：cm



仕様

品名	トワレットチェア	
	部品名	材質
構成部品	本体、補高ブロック	天然木（ラバーウッド） ※表面加工：ウレタン樹脂塗装
	座面クッション、背もたれクッション	合成皮革（PVC）／ウレタンフォーム
	便座、バケツ、バケツ蓋、受け板、 目かくしカバー	ポリプロピレン ※便座は抗菌加工
	脚ゴム	エラストマー
サイズ	幅50 × 奥行62 × 高さ72・75・78cm (便座までの高さ 32・35・38cm、座面までの高さ38・41・44cm) (ひじ掛け内寸 40cm)	
重量	約11.5kg	
バケツ容量	約9L	

廃棄上のご注意

お住まいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。

確認しましょう

！安全上のご注意

✖ご使用前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

！ 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



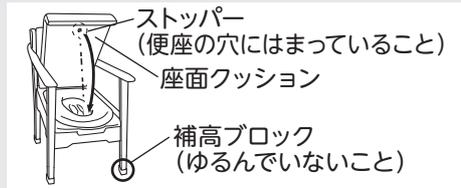
警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

！ 必ず行うこと ！

毎回ご使用の前に補高ブロックがゆるんでいないか、座面クッションがずれないか(座面クッションのストッパーが便座の穴にはまっていること)など異常がないか点検すること

本体が不安定となり、けがの原因になります。



本体に体を十分に近づけてから座ること

本体が離れていると浅座りになり、転倒やけがの原因になります。

⊘ 絶対にしないこと ⊘

分解や改造をしないこと



本体機能が正常にはたらかず、けがの原因になります。

分解禁止

子どもを遊ばせるなど、他の用途では使用しないこと



不安定な場所や、近くに火気や水気がある場所には設置しないこと

- ・浴室内など湿気の多い場所
- ・ストーブなど火気が近くにある場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・床が平坦ではなく不安定な場所

火災・変形・変色などが起こり、場合によっては転倒やけがの原因になります。



製品に過度な力を加えないこと

- ・背もたれやひじ掛けを手すりがわりにする
- ・ひじ掛けの上に腰掛ける
- ・座面・便座の上に立つ
- ・製品を落とす…など

製品に過度な力を加えると、破損し、転倒やけがの原因になります。



介助者がいない場合、自分自身の身体を十分に安定させられないときは使用しないこと

転倒や、けがの原因になります。



体重が100kgを超える方は使用しないこと

本体が破損し、転倒やけがの原因になります。



確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

必ず行うこと

座面クッションを使用するときは、必ず受け板、便座をはめること

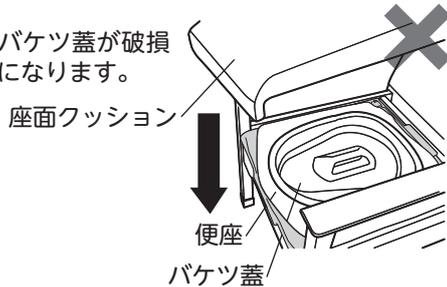
座面クッションだけをのせると製品の破損や、クッションが脱落して転倒する原因になります。



絶対にしないこと

便座の上にバケツ蓋をのせた状態で、座ったり、座面クッションを設置しないこと

製品や、バケツ蓋が破損する原因になります。



本体を移動させるときや、便座の高さの調節をするときは、バケツに水や汚物が入っていない状態でおこなうこと

バケツの水や汚物がこぼれ、床などを汚す原因になります。



●お手入れ・保管時の注意

以下の行為を行うと、製品の変色や劣化がすすむ原因になります。

次にあげるものではお手入れしないこと

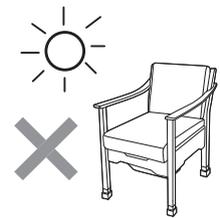
- ・シンナー ・クレゾール ・熱湯(煮沸消毒など)
- ・酸、アルカリ性洗剤
- ・塩素系薬剤(洗剤)をかけての殺菌、消毒
- ・タワシ ・研磨剤入りのスポンジ
- ・磨き粉 ・その他製品を傷つけるもの

製品が劣化し、けがの原因になります。



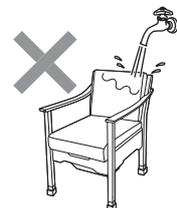
屋外に放置したり、直射日光に当てたりしないこと

変色や劣化の原因になります。



木部に直接水をかけて洗わないこと

変色や劣化の原因になります。



アルコール以外で消毒しないこと

変色や劣化の原因になります。

確認しましょう

安全上の「注意」

ご使用の前に

使いましょう

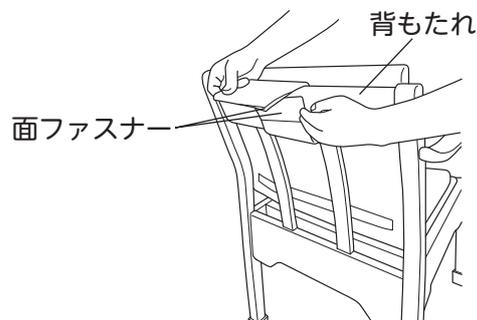
お手入れしましょう

困ったときには

✖ ご使用の前に

背もたれクッションを取り付けましょう

本体の背もたれに、面ファスナーで固定します。

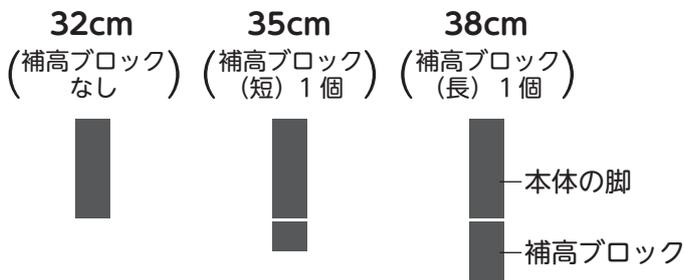


便座高さの調節をしましょう

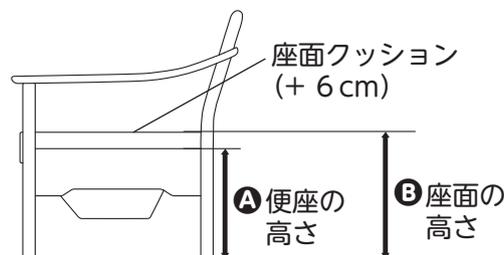
高さ設定については、お買い上げの販売店やケアマネジャーなど専門家に相談することをおすすめします。



トワレットチェアは、補高ブロックを付けることで便座の高さを、32cm、35cm、38cmに調節することができます。高さを調節するときは、実際に着座および立ち上がり動作をおこなってください。



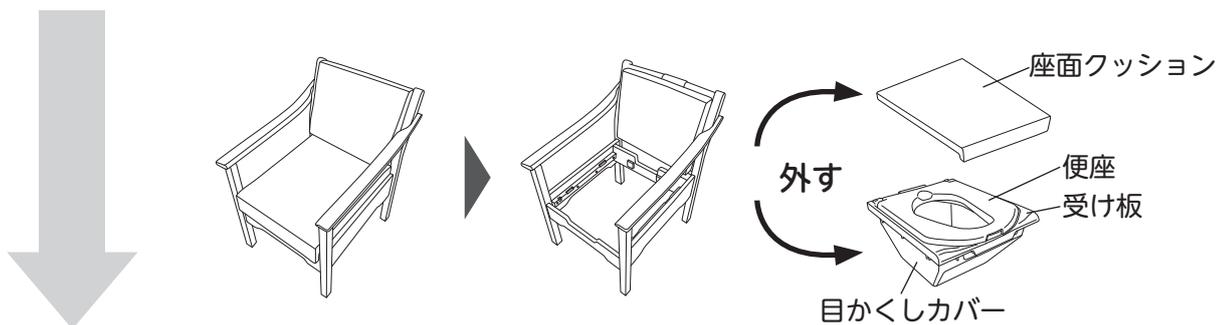
※イスとして使う場合、座面クッションを取り付けるため、座面の高さは+6cmされます。



補高ブロック	なし	(短)	(長)
A 便座の高さ	32cm	35cm	38cm
B 座面の高さ	38cm	41cm	44cm

高さ調節のしかた

1. 座面クッションを外し、受け板ごと便座などの部品を外してください



確認しましょう

安全上の注意

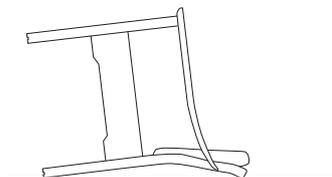
ご使用前に

使しましょう

お手入れしましょう

困ったときには

2. 製品をイラストのように横向きに置いてください



3. 補高ブロックを固定します

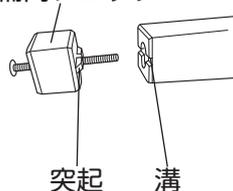
※便座の高さ 32cm の場合、補高ブロックの固定は不要です。

①補高ブロックの突起を脚の溝に合わせ、脚固定用ボルトを差し込み、付属の六角レンチでしっかり固定します。

②4本の脚を同じ高さに調節します。

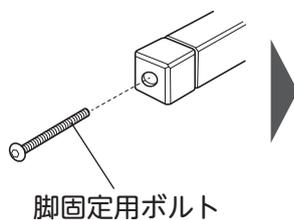
※図は補高ブロック（短）の場合

補高ブロック

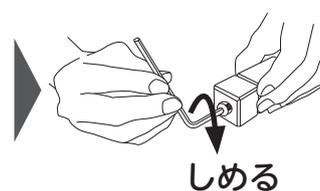
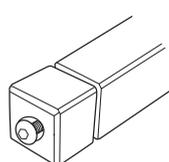


突起

溝



脚固定用ボルト



しめる

注意



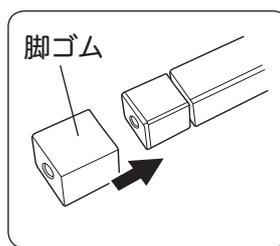
補高ブロックを固定するときは、脚固定用ボルトを過度にしめすぎないこと
強くしめすぎると、製品が破損する原因になります。

4. 固定したら脚ゴムを付けます

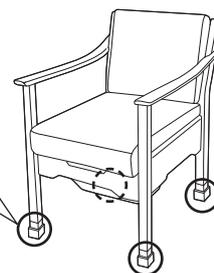
4本の脚を同じ高さに調節したら、それぞれの脚に脚ゴムを付けます。

脚ゴムは最後まで差し込んでください。

※補高ブロックを使用しないときは、そのまま脚ゴムを付けてください。



脚ゴム



警告



必ず脚は4本とも同じ高さに調節すること

補高ブロックは2つ重ねることなく、必ず（短）・（長）のどちらかのみを取り付けてください。

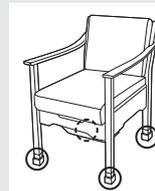
注意



高さ調節後に、ガタつきなど異常がないか点検すること

ゆるんでいたら、しめ直してください。

（脚ゴムの中央に穴が開いているので、脚ゴムを外さなくてもしめ直せます）



確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

✖ ご使用の前に

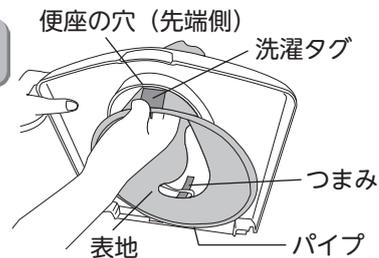
便座カバーを取り付けましょう



便座を本体から外して、便座カバーを取り付けることもできます(12ページへ)

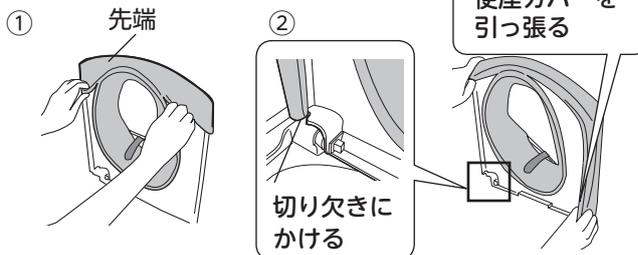
1. 便座を上げて図の向きに便座カバーを合わせます

- ①座面クッションを外し、便座を上げます。
- ②便座の裏側から、便座カバーの洗濯タグを便座の穴(先端側)に合わせます。



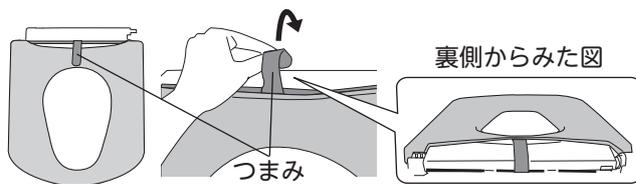
2. 便座に便座カバーをかけます

- ①便座の先端に便座カバーをかけます。
- ②便座の下部の切り欠き(左右)に便座カバーを引っ張ってかけ、便座を下げます。



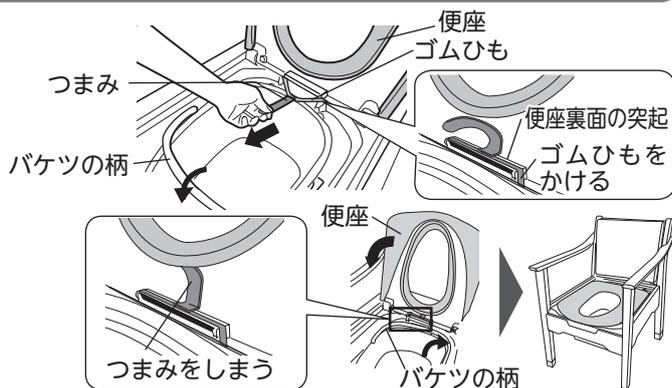
3. 便座カバーのつまみを便座と本体のスキマに入れます

便座カバーのつまみを便座に合わせながら、便座と本体のスキマに入れ、便座を上げます。



4. 便座カバーのゴムひもを便座の裏面の突起にかけます

- ①便座を上げて、バケツの柄を手前に倒します。
- ②便座カバーのつまみを引っばってゴムひもを出し、便座裏面の突起にかけます。
- ③つまみを図のように便座カバーの下にしまい、バケツの柄を奥に倒し、便座を下げます。



5. 座面クッションを取り付けます

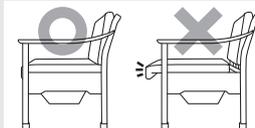
座面クッションを、図のように背もたれ側に押し当てた後、ストッパーが便座の穴に入るようにして取り付けます。取り付け後、座面クッションが落ちないか確認してください。



注意

必ずストッパーが便座の穴に入るように取り付けください

座面クッションが脱落して転倒する原因になります。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

♡ 使いましょう

ご使用になる前に確認しましょう

警告



毎回、ご使用前に各部にガタつきなど、異常がないか点検すること

← 補高ブロックがゆるんでいる場合は… 8 ページへ

← 座面クッションがガタついている場合は… 9 ページへ



※その他の使用上の注意は、P.5～6を確認してください。

使いかた

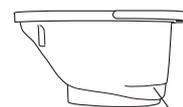
使用前の準備のしかた

1. バケツに水を入れます

バケツの内側の線 (1ℓ) まで水を入れてください。

※バケツに水が入っていない場合は、防臭効果が減少します。

※バケツの水が 1ℓ より少ない場合、バケツを持ち運ぶ際にバケツが不安定になることがあります。



線 (1ℓ)

2. バケツを設置します

バケツを本体にセットし、バケツの蓋を外してご使用ください。

※バケツ内へは、ティッシュペーパーなどトイレトペーパー以外のものは入れないこと。トイレで処理する際、詰まる原因になります。

・本製品には防臭消耗品が入っております。ご活用いただき、快適にお使いください。
詳しくは [安寿 防臭消耗品](#) [検索](#) クリック

・便の量が多いときなどは、便が水に隠れる程度に水量を増やしてください。

・弊社の防臭消耗品は便の量に対して使用量を決めています。十分に防臭効果を得るためには、水の量に関わらず一回のご使用で、各防臭消耗品の指定する分量を入れてください。

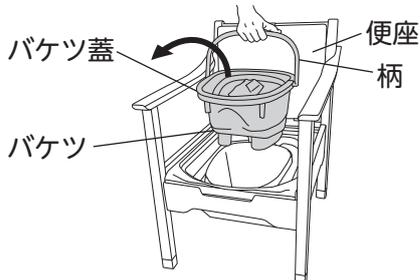


汚物処理のしかた

1. バケツを取り出します

便座を上げ、バケツ蓋をして、柄をしっかりと持ってゆっくりとバケツを取り出します。

※バケツを取り出すときやバケツを持って移動するときは、中身がこぼれないようご注意ください。



2. 汚物の処理をします

汚物をトイレに流し、バケツを洗浄します。

※図のように、バケツの柄を持ち、もう片方の手でバケツ後方を支えると安定してトイレに流せます。



処理後は、逆の手順でバケツを設置し「使用前の準備のしかた」に戻り、使用前の準備をしてください。

※弊社バケツ用の防臭消耗品は、汚物と一緒にトイレへ流すことができます。浄化槽に流しても問題ありません。

※受け板に尿がこぼれた場合は…

詳しくは…P. 11「お手入れしましょう」へ

確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

使いましょう / お手入れしましょう

こんな使い方ができます

- トイレとして使用しないときは、イスとして使うことができます。目かくしカバーとバケツを外すと、さらにイスらしくお使いいただけます。

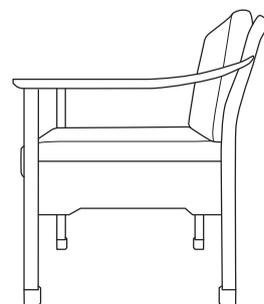
注意



座面クッションを使用するときは、必ず受け板、便座をはめること

座面クッションだけをのせると製品の破損や、クッションが脱落して転倒する原因になります。

必ずストッパーが便座の穴に入るように取り付けてください。



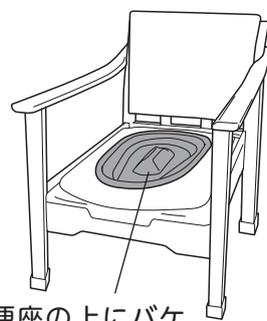
- 夜間など長時間ポータブルトイレとしてご使用の際は、座面クッションを外したままでも、便座の上にバケツ蓋を置くことで、ある程度臭いのモレを防ぐことができます。

注意



便座の上にバケツ蓋をのせた状態で、座ったり、座面クッションを設置しないこと

製品や、バケツ蓋が破損する原因になります。



便座の上にバケツ蓋を置けます

お掃除のしかた

注意



次にあげるものではお手入れしないこと

- ・シンナー ・クレゾール ・酸、アルカリ性洗剤 ・熱湯（煮沸消毒など）
 - ・塩素系薬剤（洗剤）をかけての殺菌、消毒 ・タワシ
 - ・研磨剤入りのスポンジ ・磨き粉 ・その他製品を傷つけるもの
- 製品が劣化し、けがの原因になります。



木部に直接水をかけて洗わないこと

変色や劣化の原因になります。

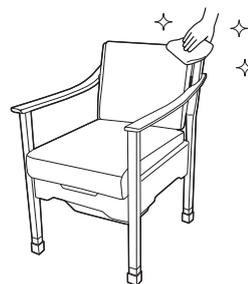
その他、お手入れ、保管時の注意は6ページを確認してください。

ポータブルトイレ本体のお手入れ方法

家具調トイレは木部に汚れがしみこむと、とれにくくなり、臭いの原因になります。

いつまでも気持ちよくお使いいただくために、こまめに汚れを落としてください。

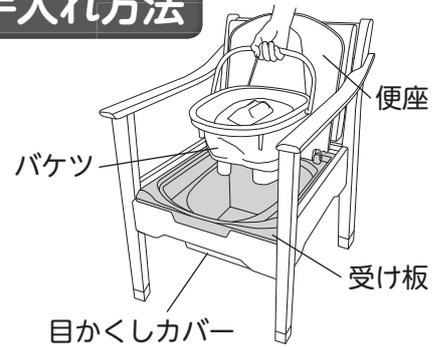
汚れはスポンジか柔らかい布に、住宅用洗剤（中性）をふくませてふきとってください。



便座・受け板・バケツ・目かくしカバーのお手入れ方法

便座、受け板、バケツ、バケツ蓋、目かくしカバーは、本体から取り外し、水洗いすることができます。
以下の手順で取り外してください。

※バケツ蓋を便座の上に置くときは、洗ってからご使用いただくことをおすすめします。

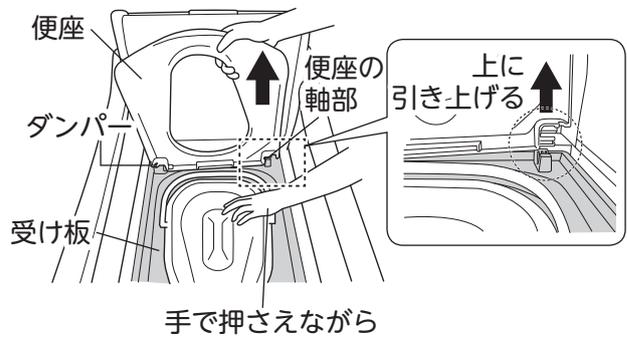


1. 便座を取り外します

- ①座面クッションを外し、便座を上げます。
- ②受け板を手で押さえながら、図のように便座の右側を引き上げ、軸部を外します。

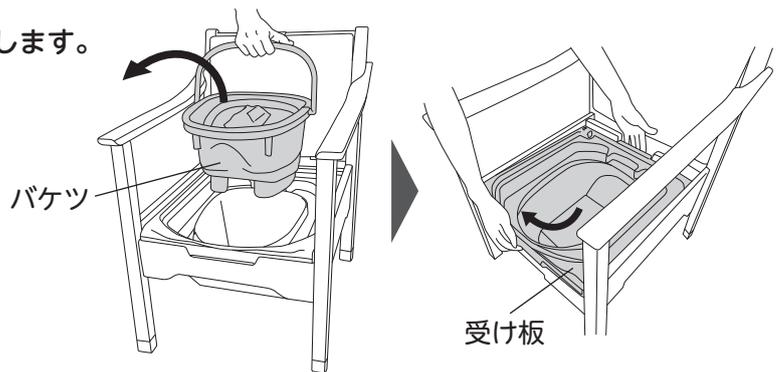


ダンパーが外れた場合は、14ページ「よくあるご質問」をご参照の上、取り付けてください。

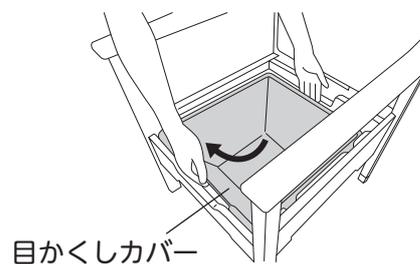


2. バケツ・受け板を取り外します

バケツを取り出し、受け板を外します。



3. 目かくしカバーを取り外します



確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使しましょう

お手入れしましょう

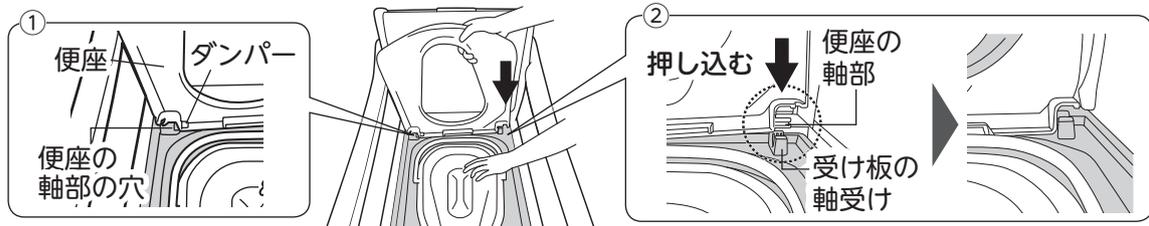
困ったときには

🔧 お手入れしましょう

お手入れが終わったら、目かかしカバー、受け板、便座、バケツ、座面クッションの順に設置します。

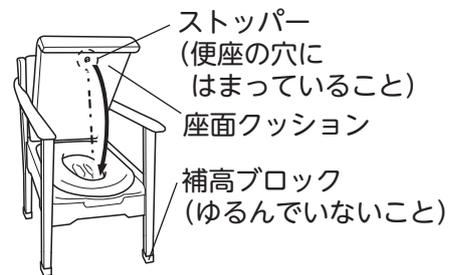
●便座の取り付けかた

- ①ダンパーを便座の軸部の穴に差し込みます。
- ②便座の軸部を受け板の軸受けに上から押し込みます。



点検のしかた

毎回ご使用の前に補高ブロックがゆるんでいないか、座面クッションがずれないか(座面クッションのストッパーが便座の穴にはまっていること) 確認すること
本体が不安定となり、けがの原因になります。

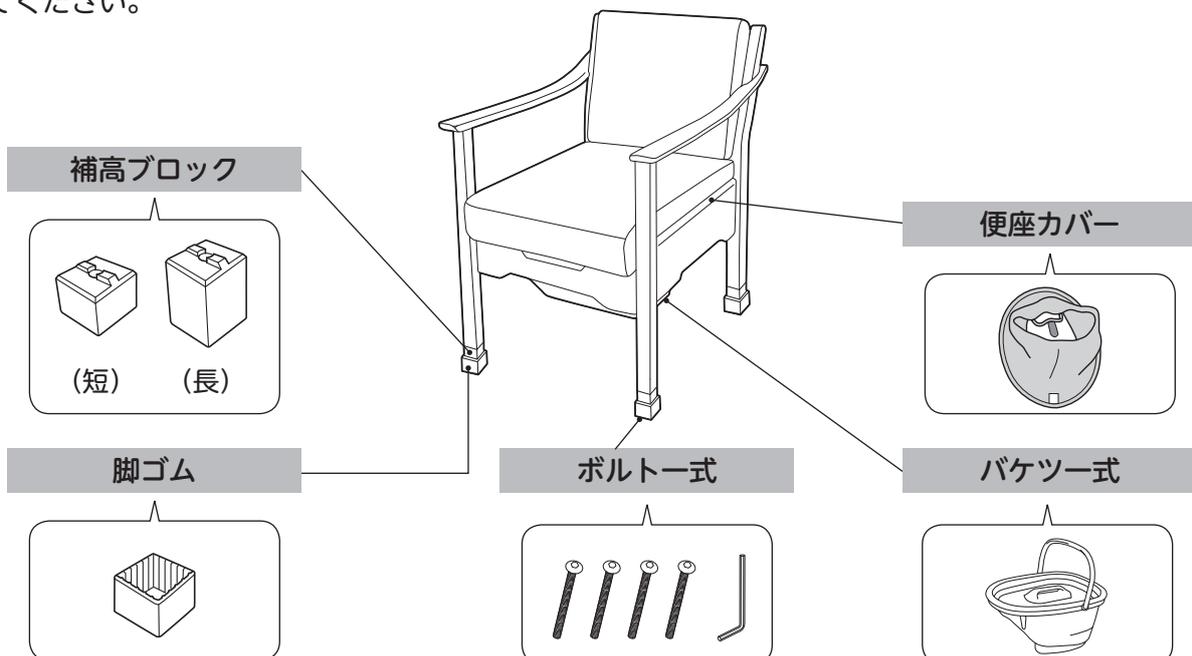


補高ブロックがゆるんでいる場合は…
8 ページを参照してしめ直してください

座面クッションがガタついている場合は…
9 ページを参照して取り付け直してください

交換部品

製品が劣化・破損した場合は、お買い求めになった販売店へお問い合わせの上、部品を購入し、交換してください。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使いましゅう

お手入れしましゅう

困ったときには

? 困ったときには

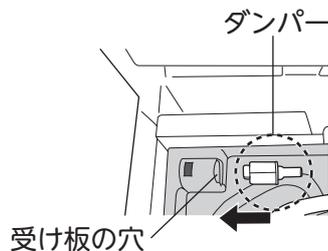
よくあるご質問

Q 便座のダンパーが外れてしまい、戻しかたがわかりません。

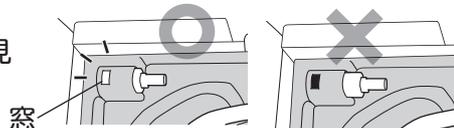


A. 以下の手順で取り付けてください。

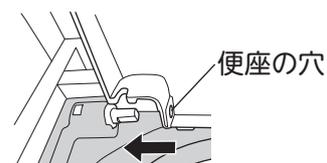
①受け板の穴に、ダンパーをまっすぐ差し込みます。



②穴の窓から、ダンパーの白い部分が見えるまで、しっかり差し込みます。



③ダンパーに便座の穴を合わせて、便座を差し込みます。



保証とアフターサービス

商品のご購入に関するお問い合わせ、ご相談は…お買い求めの販売店へ
商品の仕様などに関するお問い合わせ、ご相談は…下記お客様相談室へ

不具合が発生したとき

万一故障したり、また異常を感じた場合は、ご自分で修理、改造などを絶対にしないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきますので、製品に保証書（取扱説明書）を添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業、作業員の出張にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

アロン化成株式会社

フリーダイヤル

お客様相談室 ☎0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の

月～金 9:00～17:00

(12:00～13:00 は除く)

確認しましょう

！安全上の注意

✖ご使用前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

? 困ったときには

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
2. ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、お客様相談室にご相談ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
 - 1) 保証書のご提示がない場合。
 - 2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 3) 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
 - 4) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
 - 5) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、異常電圧、その他の天災地変による故障または損傷。
 - 6) 消耗品の損傷及び汚れ。
 - 7) 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 電気部品の機能を維持するために必要な補修用品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
7. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

〈個人情報の取扱いについて〉

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。
なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

★お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年
お客様	ご住所 〒
	ご芳名 TEL
★販売店	住所 〒
	店名 TEL

★ 印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
もし記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

この保証書はご使用できません

■保証書について

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

- 木製部分は天然素材なので、色や木目はカタログなどと多少異なる場合がありますのでご了承ください。
- 製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル ☎0120-86-7735
(受付時間) 祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
(12:00～13:00はのぞく)

製造・発売元



アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

URL <http://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

検索

18.01 910826-1